

令和6年度スケジュール表

★は今年度、具体的な動きの予定がある事業です。

		事業内容	1Q	2Q	3Q	4Q	実績			
事業1	1-1	茅ヶ崎駅周辺の交通環境の改善	茅ヶ崎駅北口の交通規制		取組内容の検討、実態調査等			今年度具体的な動きなし。 茅ヶ崎駅南口整備と併せて検討を行う。		
	1-2	既存公共交通網の基幹軸となるサービスの維持	基幹軸の維持		その他の取組にて実施					
	1-3	コミュニティバス、予約型乗合バスのサービス水準の設定	サービス水準設定（運行距離、ダイヤ、運賃）							
	1-4	鉄道駅での駐輪場の充実	既存駐輪場の利便性向上		取組内容の検討	令和7年度予算要求			今年度具体的な動きなし。	
			駐輪場建替		耐用年数が迫っている施設の検討			R8年度までに耐用年数を迎える新栄町第一自転車駐輪場建替え整備の方向性について検討した。		
	1-5	自転車利用環境の改善	法定外路面標示		自転車ネットワーク計画策定					鉄砲道の一部区間1,569mを施工した。 自転車ネットワーク計画改定後、取組を具体化 今年度具体的な動きなし。
			サイクルアンドバスライド		設置場所の検討			ちがさき自転車プラン策定後取組を具体化		
	1-6	鉄道駅の利便性向上	北茅ヶ崎駅のBF化★		調査設計					R6年度 調査設計を実施した。
			北茅ヶ崎駅へのバス乗り入れ		地域との対話				神奈川中央交通と「今後の地域交通のあり方」について協議を行ってきた。 コミバス運行ルートの見直しと併行して行う。 庁内協議の結果、コミバスのルート見直し後、検討することとなった。	
	1-7	バス・タクシー待ち空間の改善	バス停上屋・ベンチの設置		設置場所検討、道路管理者調整		▽予算要求			今年度具体的な動きなし。
バス停のBF化（点字、多言語化）				障がい当事者、事業者へのヒアリング実施					今年度具体的な動きなし。	
バス運行表示				茅ヶ崎駅南口整備に併せて実施					コミバス運行ルートの見直しと併行して行う。	
1-8	車両のバリアフリー化	デマンド車両の更新		R7末 車両更新予定						
事業2	2-1	コミュニティバスの運行見直し	運行ルート、ダイヤの見直し（地域との対話）★		地域との対話 地域との対話、設置場所、内容の検討			神奈川中央交通と「今後の地域交通のあり方」について協議を行ってきた。路線バスと協調しながらルート見直しを行う。今後、地域との対話の進捗に応じて地域公共交通会議に諮る。 今年度具体的な動きなし。		
	2-2	2市1町に跨る交通ネットワークの維持確保、改善	小出地区モビリティハブ					コミバス運行ルートの見直しと併行して行う。		
	2-3	予約型乗り合いバスの運行改善	乗合所の追加	設置場所検討	▽交通会議 届出	▽完了			9か所の設置について警察と協議を行い、うち交通上支障がない6か所を設置した。	
			キャッシュレス決済導入		R7末 車両更新と同時導入を検討					
			スポンサー制度		制度設計				車両更新に合わせて募集できるよう準備を進める。	
	2-4	企業バス、福祉バス、福祉輸送等の交通手段の活用検討	愛称募集、ラッピング		地域との対話				地域が主体となって愛称を募集した。愛称の取扱いについては今後検討を進める。車両更新と同時にラッピングを検討する。	
			企業バスの乗合化		企業へのヒアリング実施				今年度具体的な動きなし。	
2-5	シェアサイクルポートの拡充	シェアサイクルポートの設置		設置場所検討、事業者との調整			今年度具体的な動きなし。 ちがさき自転車プラン策定後取組を具体化			
事業3	3-1	コミュニティバスの運行情報のオープン化	バス停のオープンデータ化（GTFS）★		実施		完了▽	12月にGoogle Mapに反映、2月にGTFSデータリポジトリにて公開した。		
	3-2	路線図の配布、HPでの案内強化、バスロケの周知	HPリニューアル		実施			2種類の路線図を統合して印刷する。コミュニティバスの乗り方とバスロケの使い方の案内をHPにて公表した。		
	3-3	地域ごとに選択可能な移動手段の周知			方法の検討、直営で実施可能な取組は随時実施			地域が主体となって予約型乗合バス利用の手引きを作成、配布した。		
	3-4	交通事業者の垣根を超えた一元的な情報提供の検討	茅ヶ崎駅南口の情報表示板		茅ヶ崎駅南口整備に併せて実施					
	3-5	地域の交通手段確保の仕組み構築及び推進	手引き作成★		実施		完了▽	手引き作成にあたり、おでかけワゴンを運行する湘南地区と意見交換を行った。		
	3-6	MMによる公共交通、自転車、徒歩への転換促進	HP・SNS発信、ナッジ、啓発イベント、交通量抑制等★		方法の検討、直営で実施可能な取組は随時実施			環境フェアに出展し環境の観点から公共交通利用を促すPRを行った。		